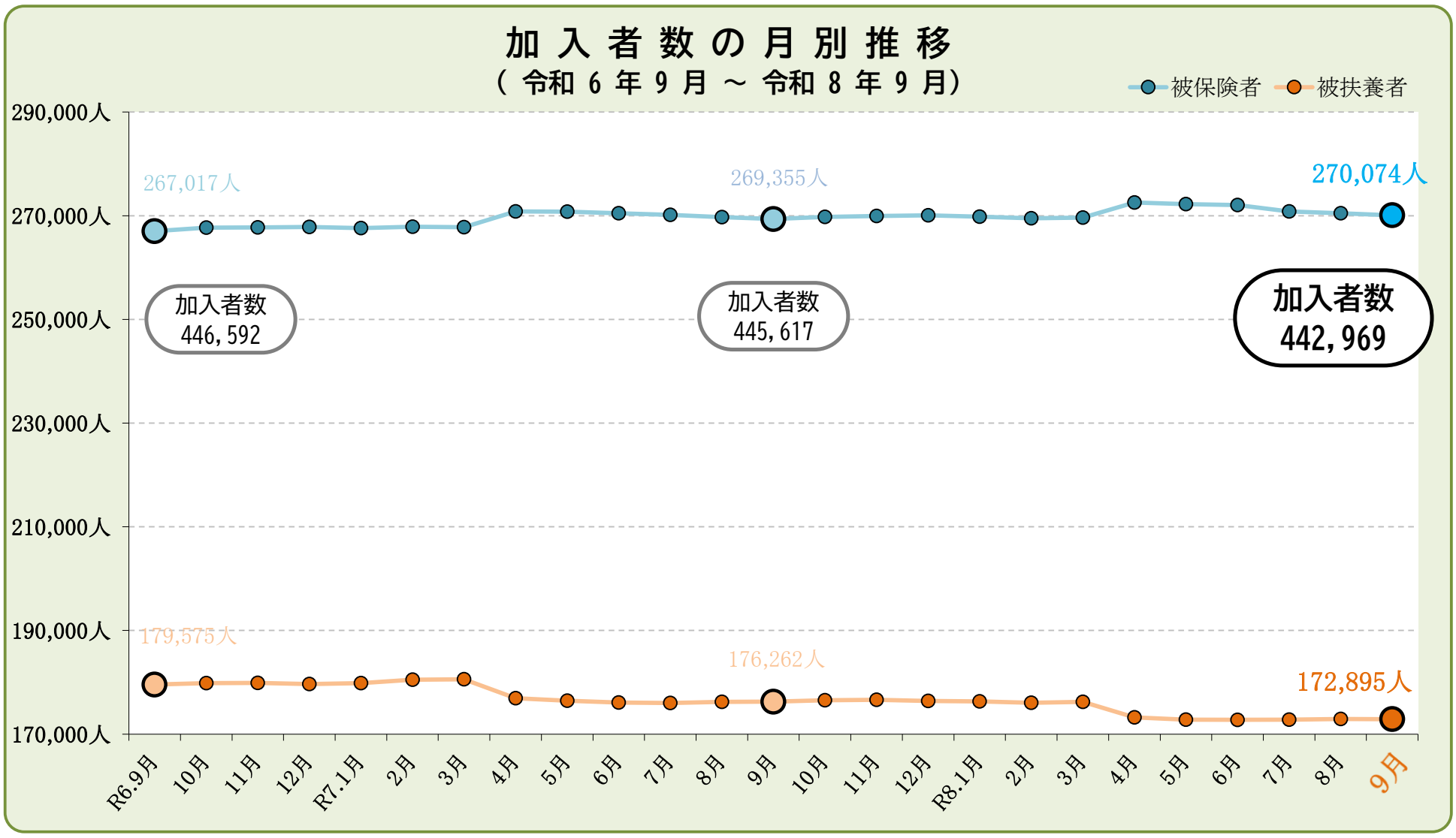
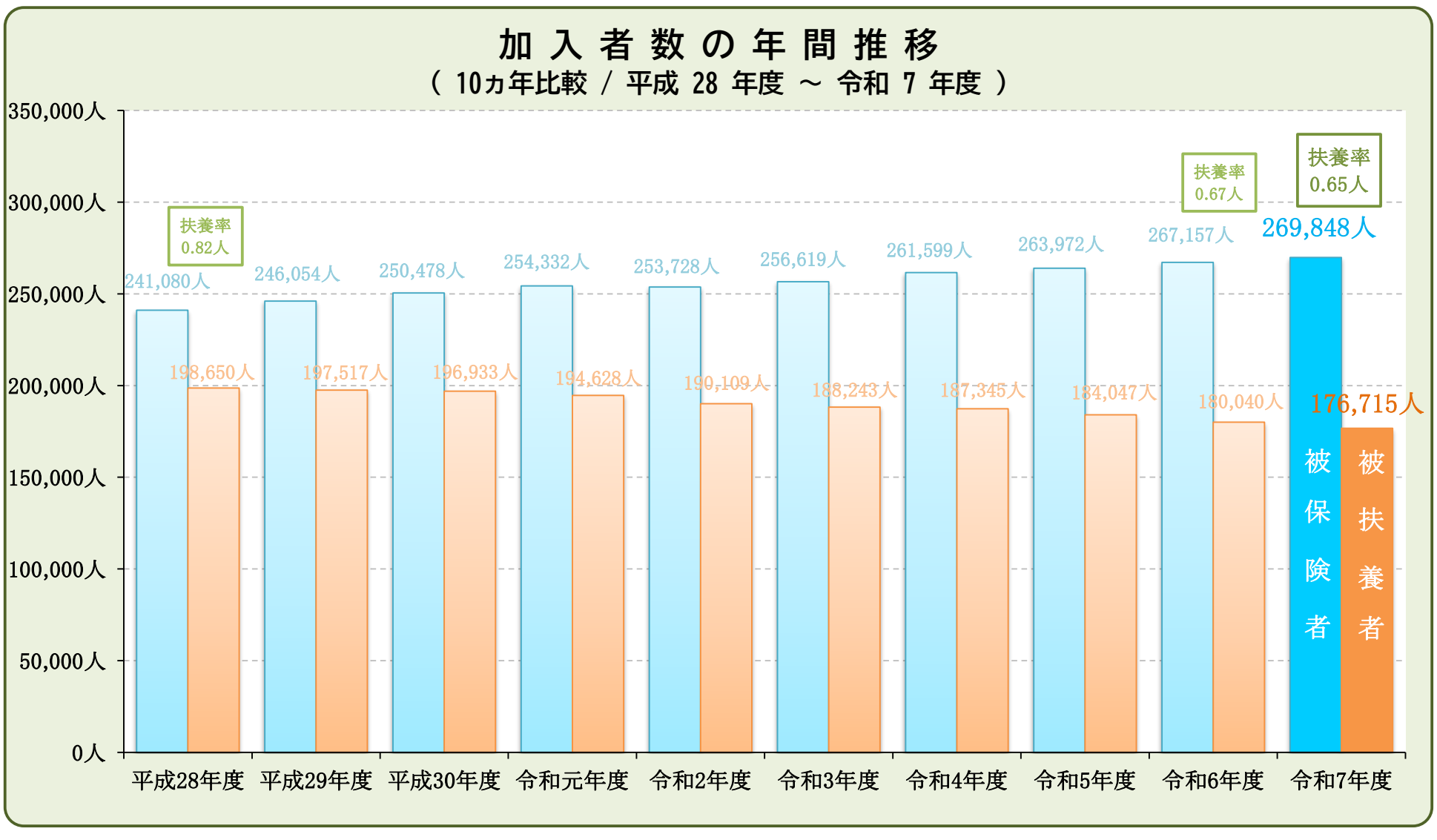
1. 加入者・平均標準報酬月額の状況

加入者（被保険者・被扶養者）の状況



令和8年9月の加入者数は、442,969人（前年同月比▲0.6%）で、被保険者数が270,074人（前年同月比0.3%）、被扶養者数が172,895人（前年同月比▲1.9%）となりました。また、被保険者1人当たりに対する扶養率は0.64人となりました。



令和7年度の加入者数は446,563人で、前年より634人減少しています（被保険者2,691人、被扶養者▲3,325人）。

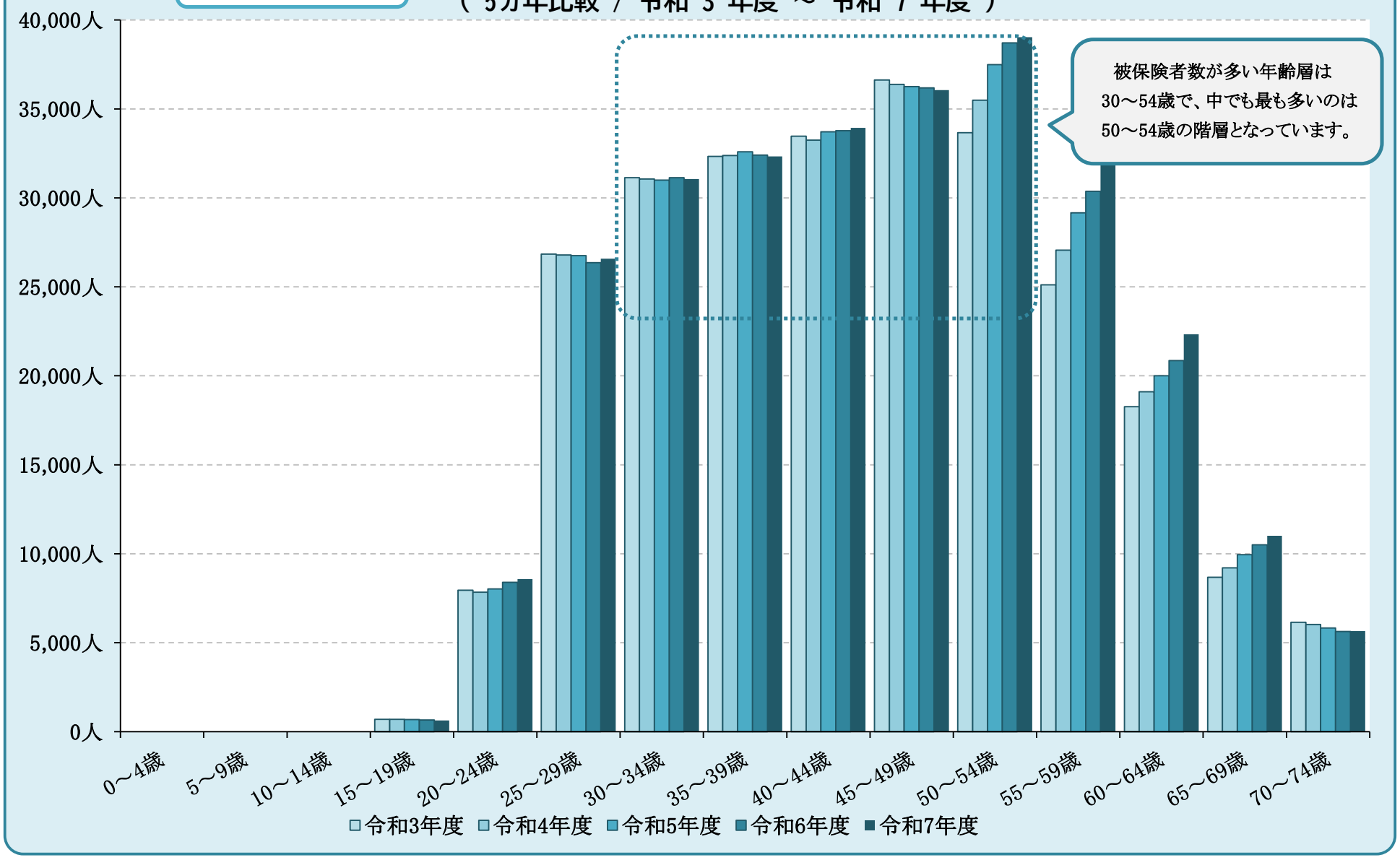
扶養率は被保険者1人当たりに対して0.65人で、前年度の0.67人から0.02人減少しており、平成28年度の扶養率と比較して0.17人減少しています。

この要因としては、女性の社会進出に伴い女性の被保険者数が増加したことや平成28年10月・令和4年10月・令和6年10月に施行された段階的な短時間労働者の適用拡大による被保険者の増加、少子化などが影響したと考えられます。

被保険者

被保険者数の年間推移　［年齢階層別］

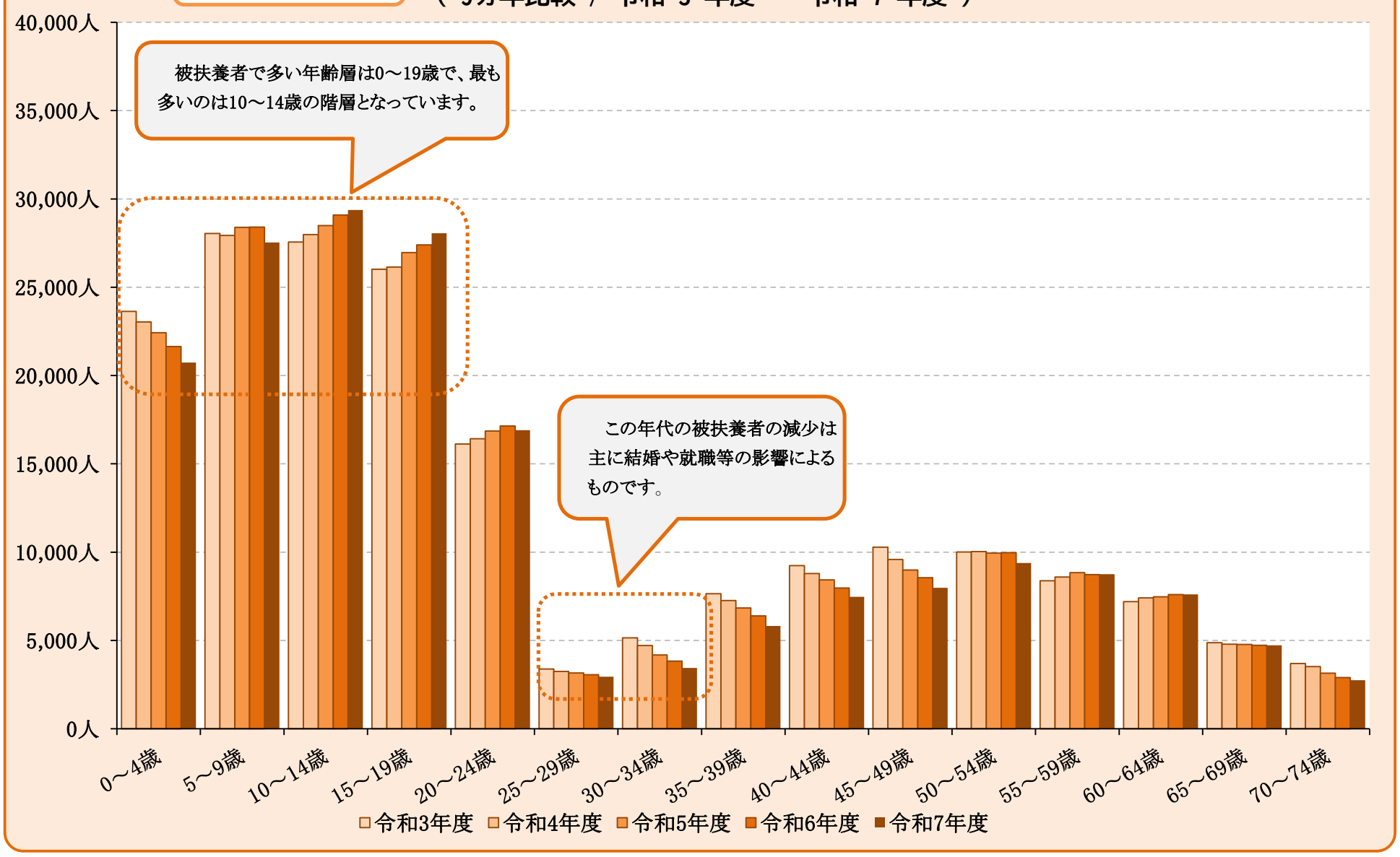
（ 5カ年比較 / 令和 3 年度 ～ 令和 7 年度 ）

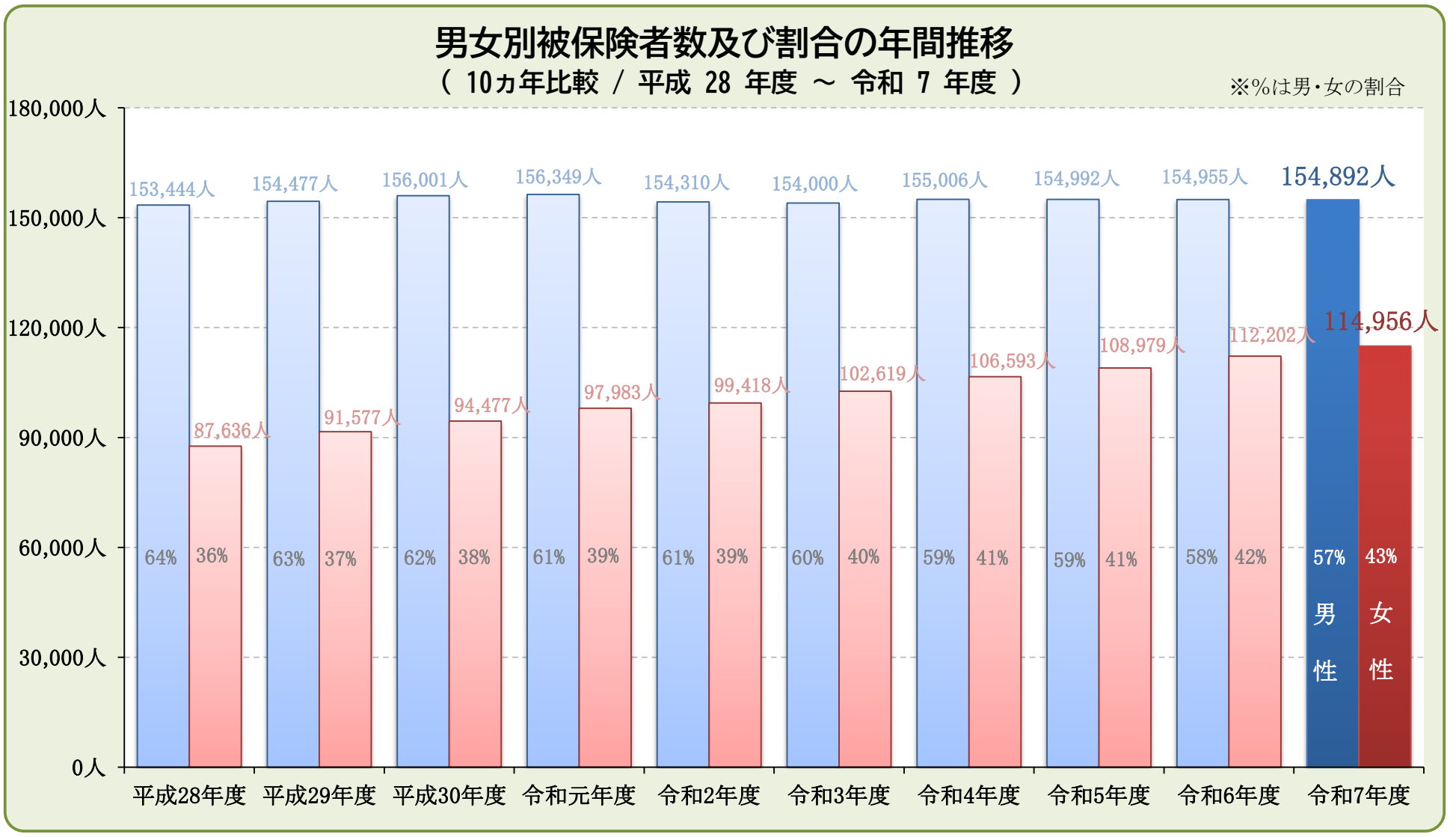


被扶養者

被扶養者数の年間推移　［年齢階層別］

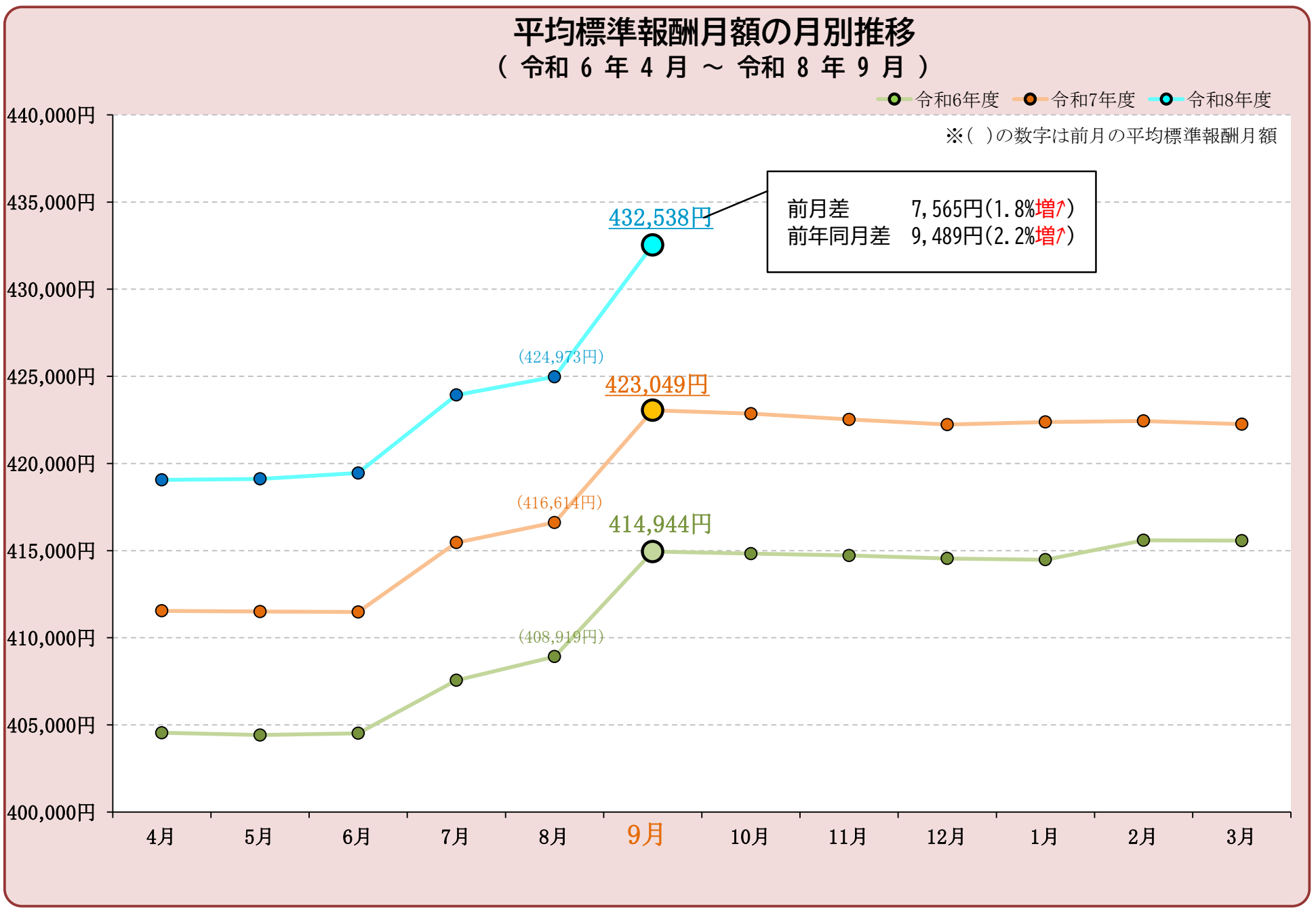
（ 5カ年比較 / 令和 3 年度 ～ 令和 7 年度 ）





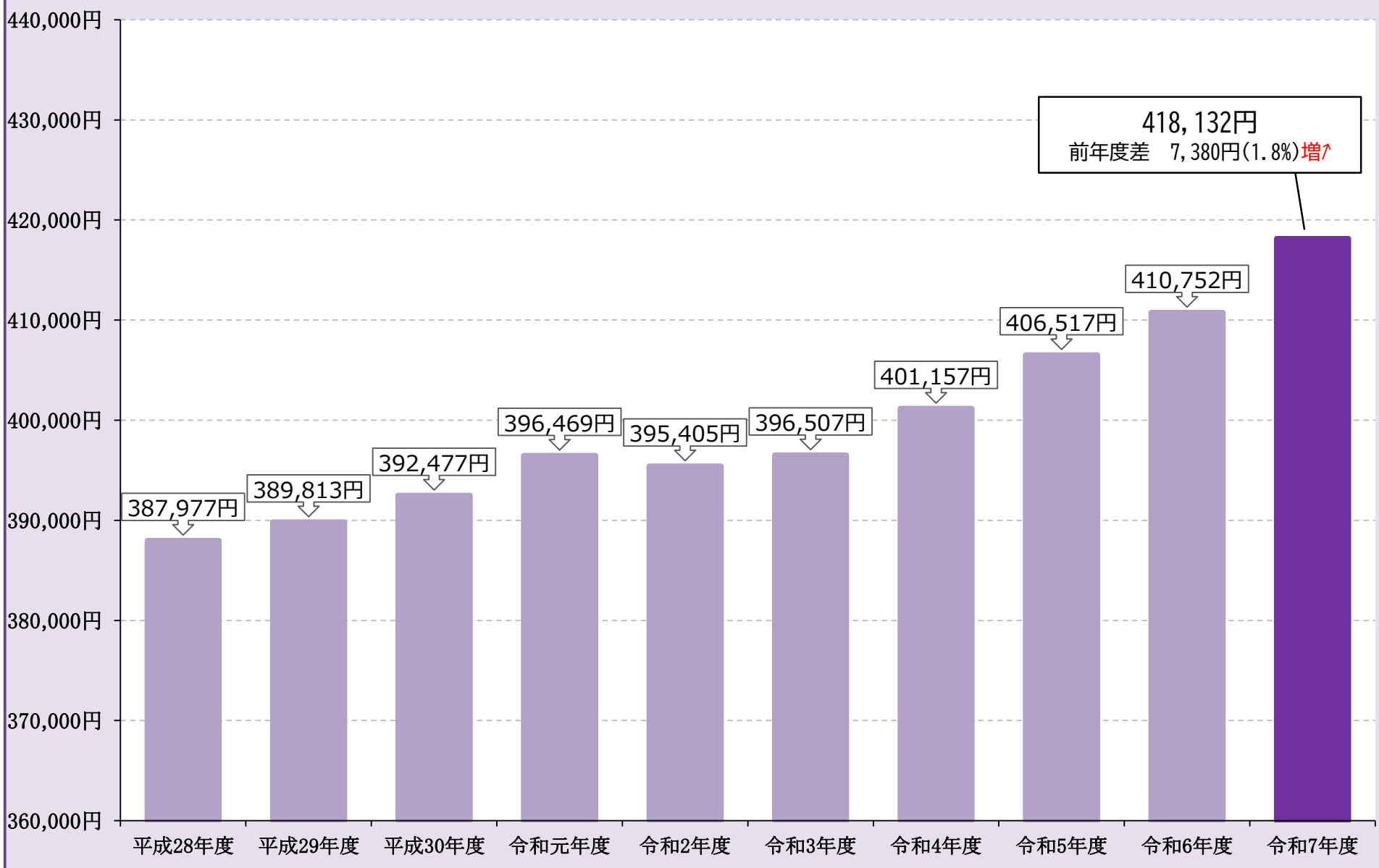
令和7年度の男性被保険者数は154,892人で、前年度より63人（前年比▲0.04%）減少しています。女性被保険者数は114,956人で、前年度より2,754人（前年比2.45%）増加しました。男性は横ばい、女性は増加する傾向が続いています。

平均標準報酬月額の状況



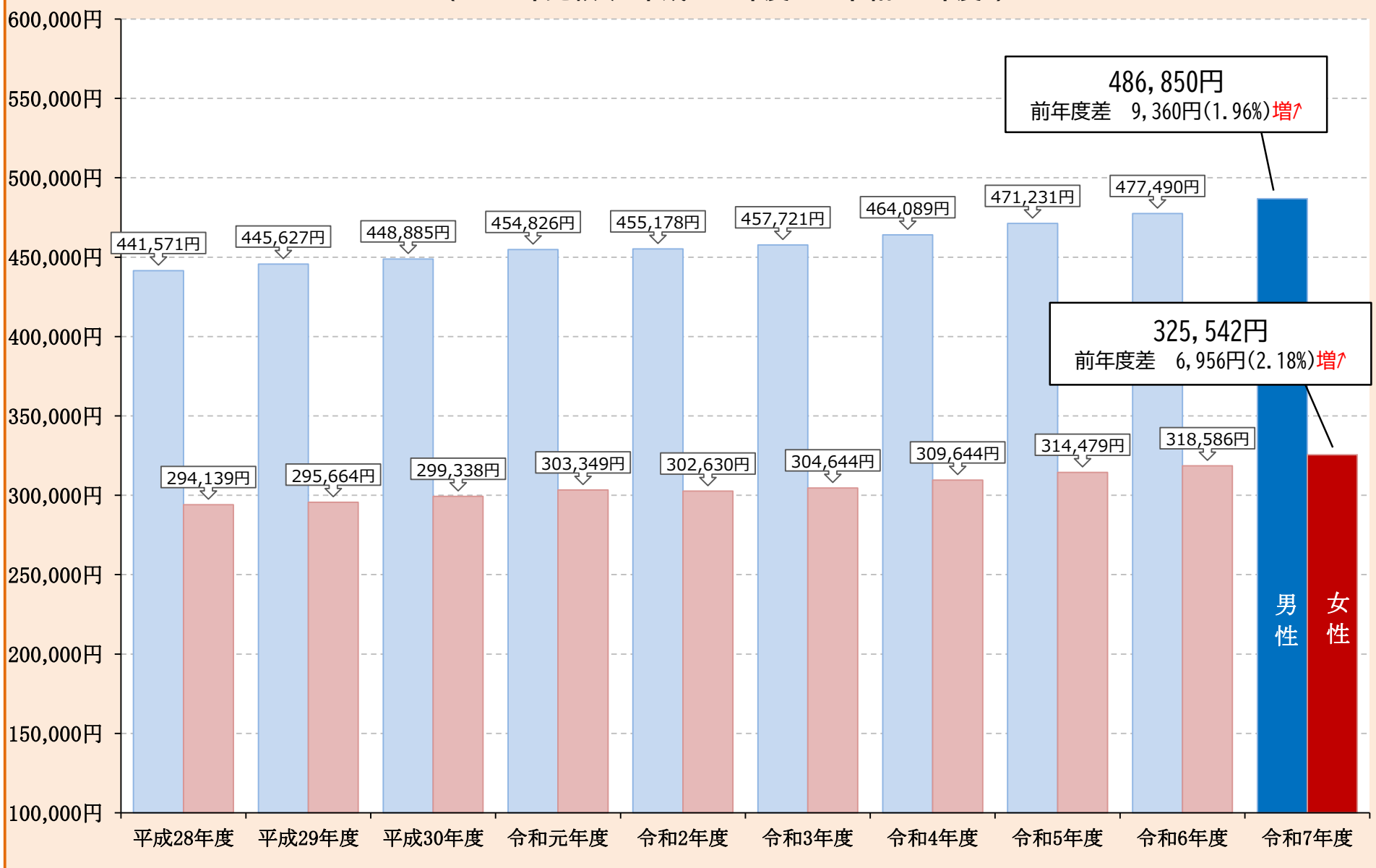
年間平均標準報酬月額の推移

（ 10ヵ年比較 / 平成 28 年度 ～ 令和 7 年度 ）



男女別平均標準報酬月額の年間推移

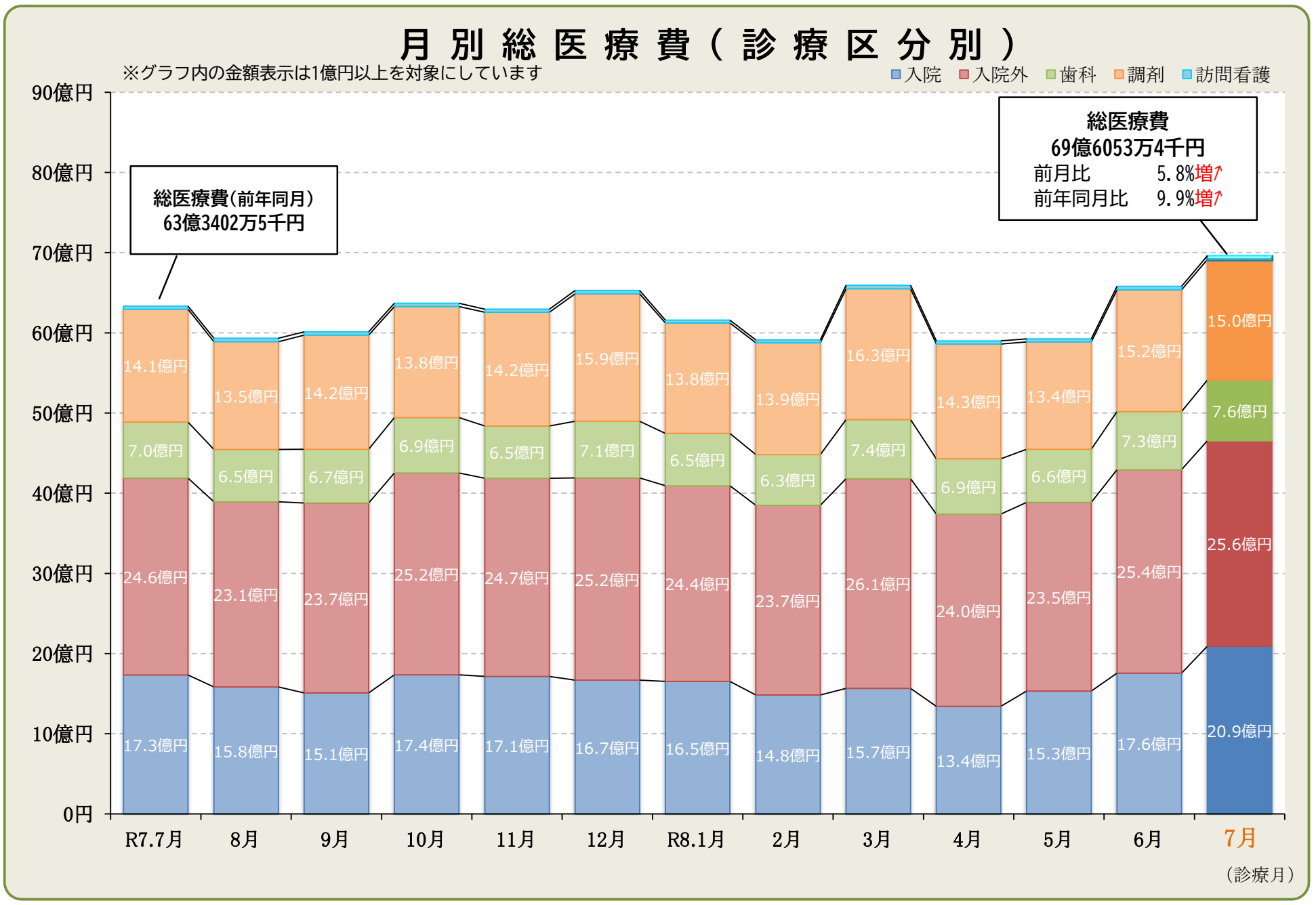
（ 10ヵ年比較 / 平成 28 年度 ～ 令和 7 年度 ）

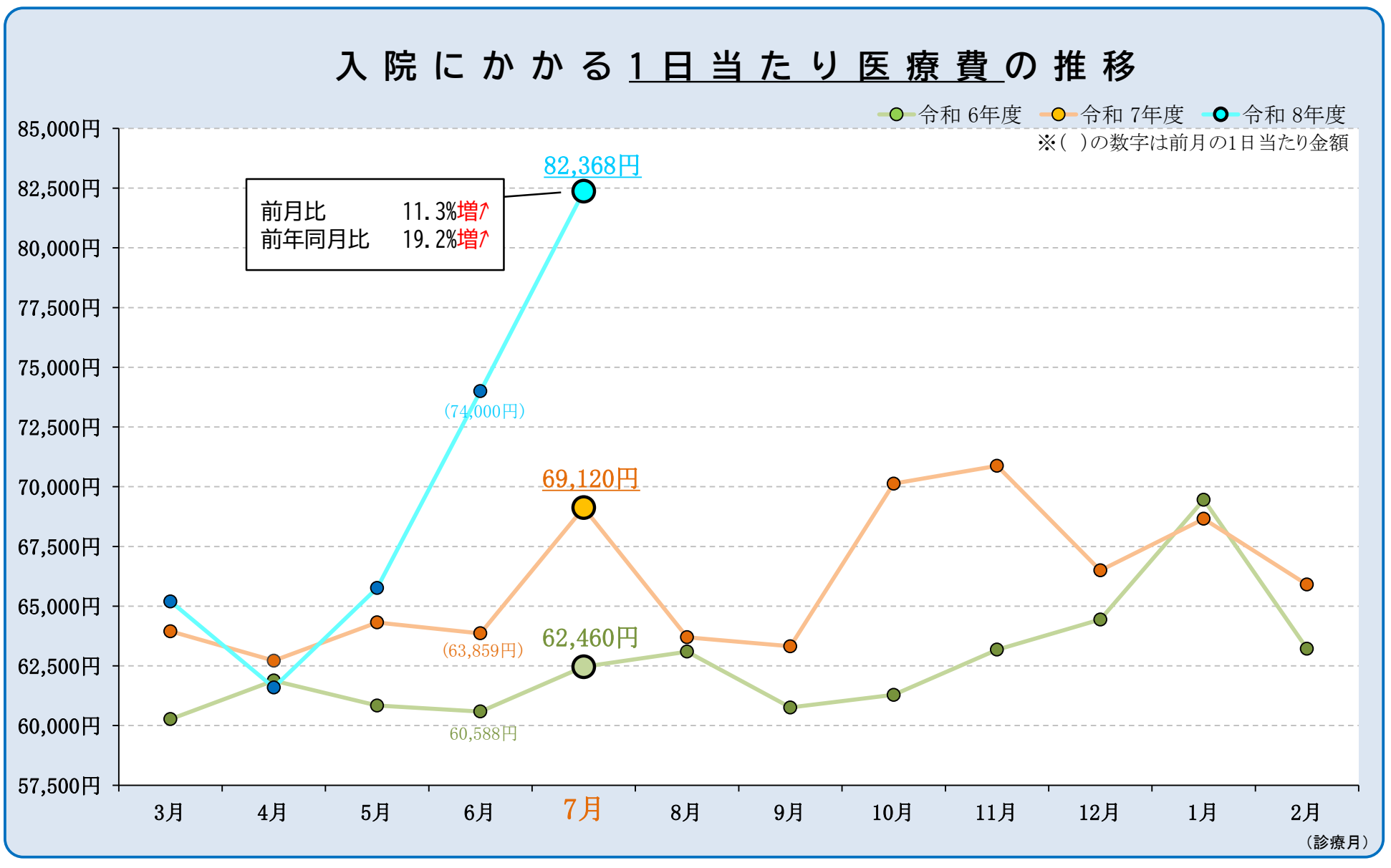


2. 医療費の状況

令和8年7月の医療費の状況

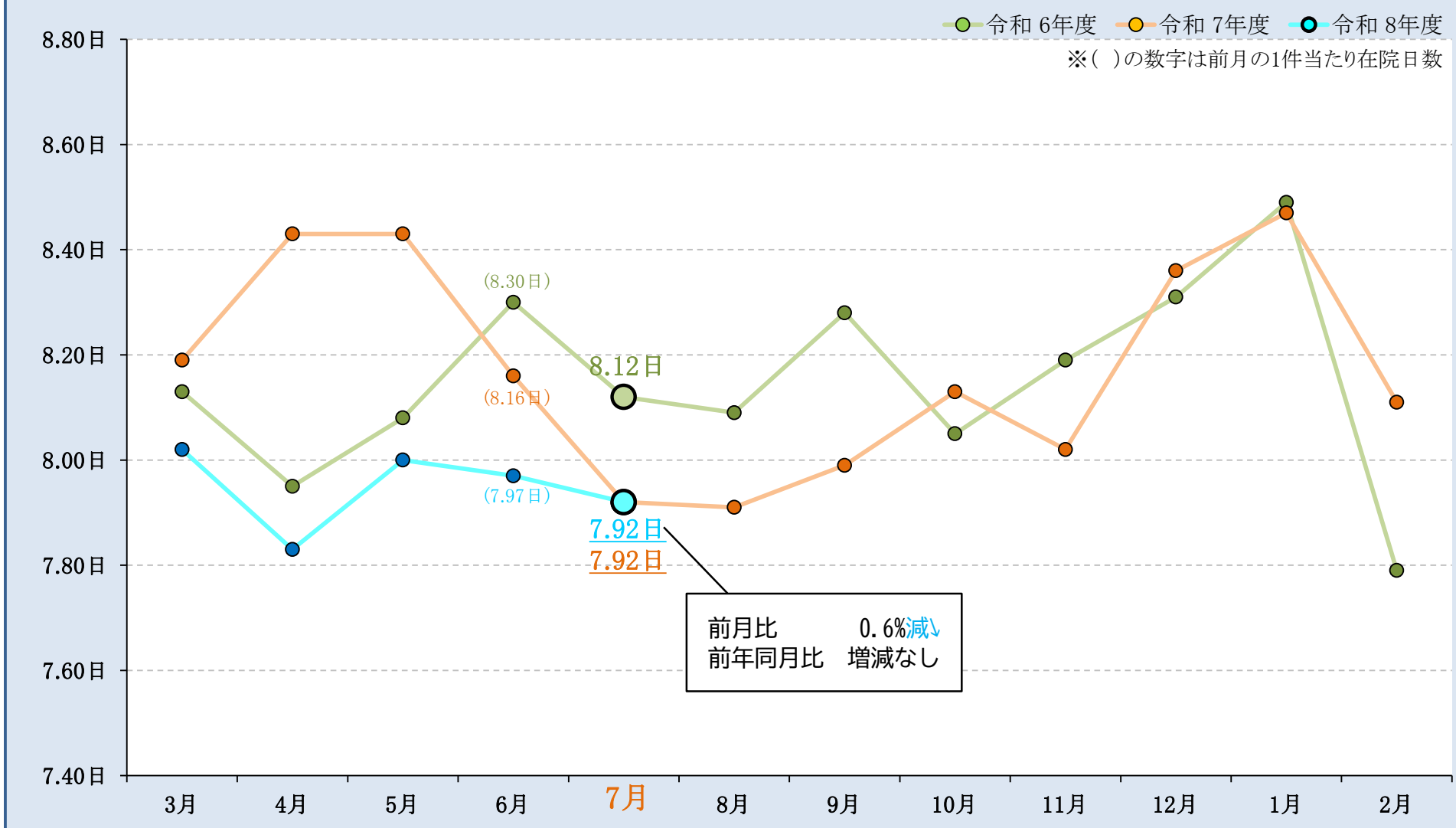
（※当組合が支払っている医療費で表記しています。）





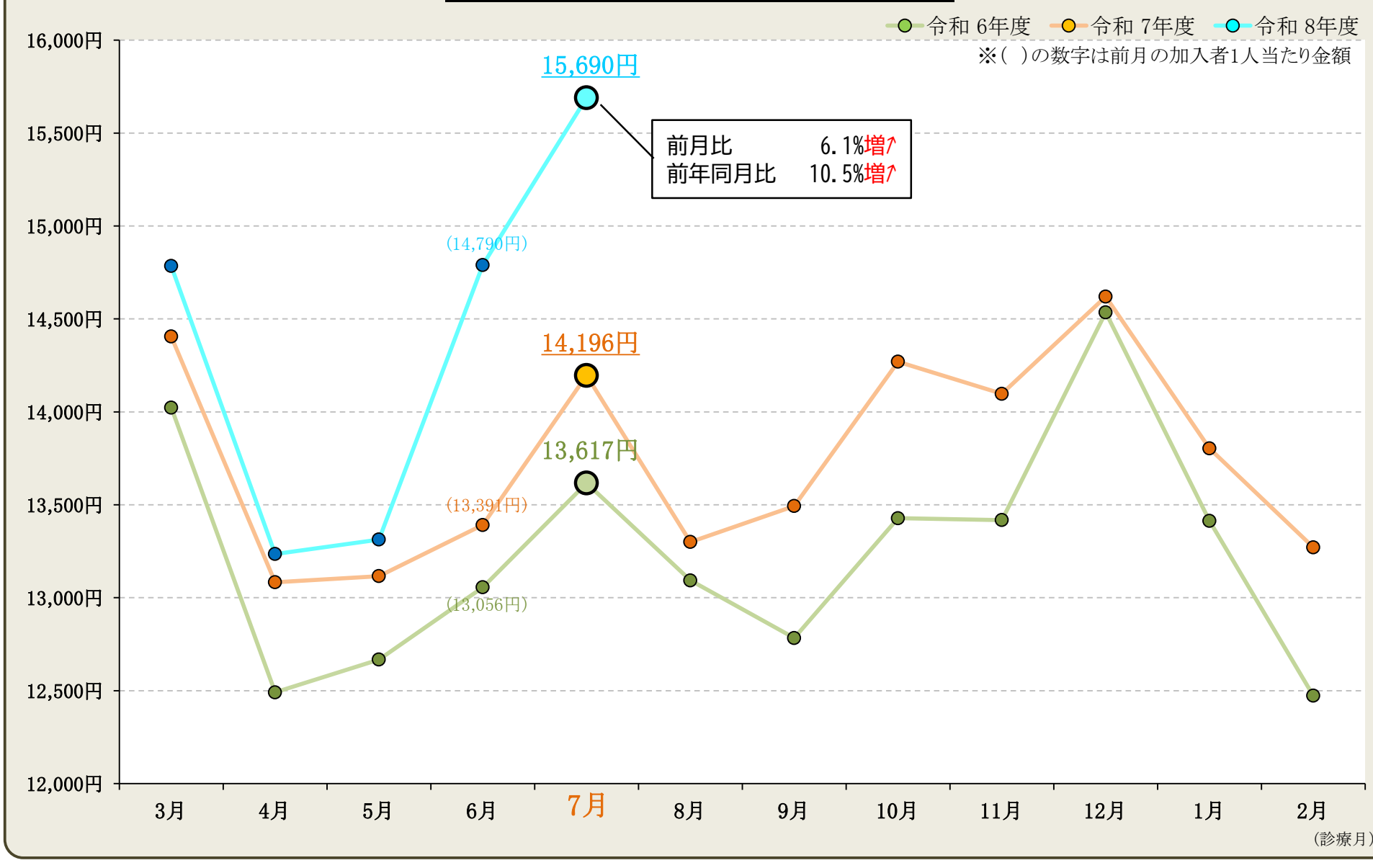
「入院にかかる1日当たり医療費の推移」とは、入院した場合、1日にかかる医療費の総額を表します。

入院にかかる1件当たり在院日数の推移



「入院にかかる1件当たり在院日数の推移」とは、入院した場合、1ヵ月のうち何日入院したかを表します。

加入者1人当たり医療費

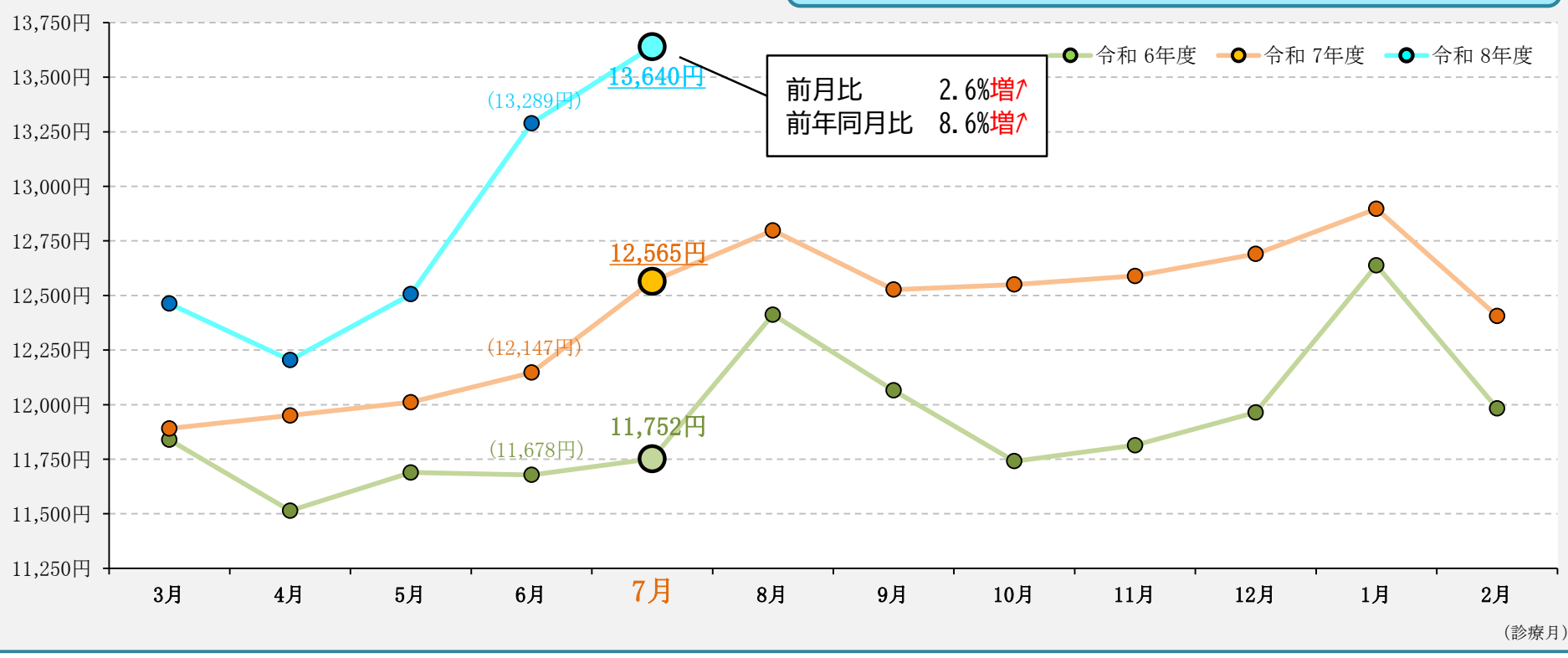


「加入者1人当たり医療費」とは、1人の方にかかった1ヵ月の医療費の総額です。

以下のグラフは「医療費の3要素」です。
「医療費の3要素」については、こちらをクリックしてください。

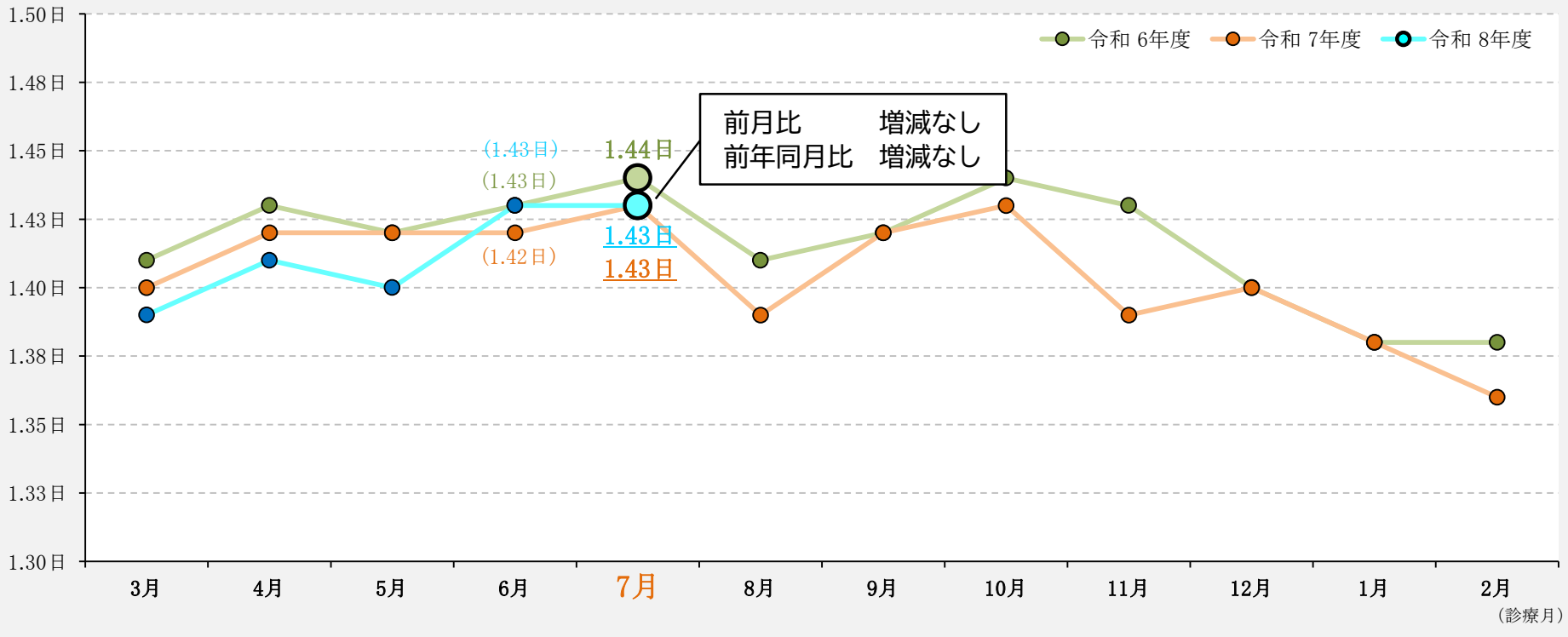
① 1日当たり医療費

医療費から症状の程度を判断する目安



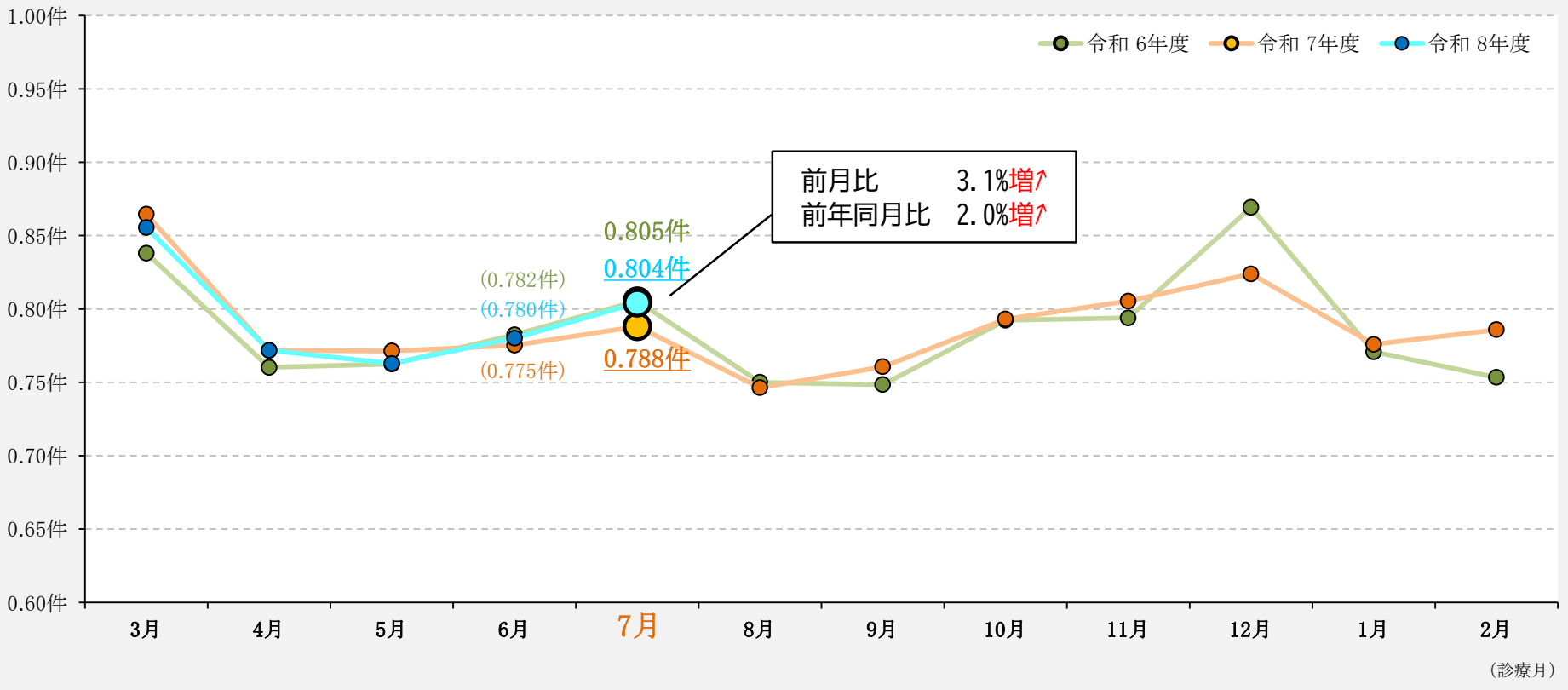
② 1件当たり日数

受診日数から症状の程度を判断する目安

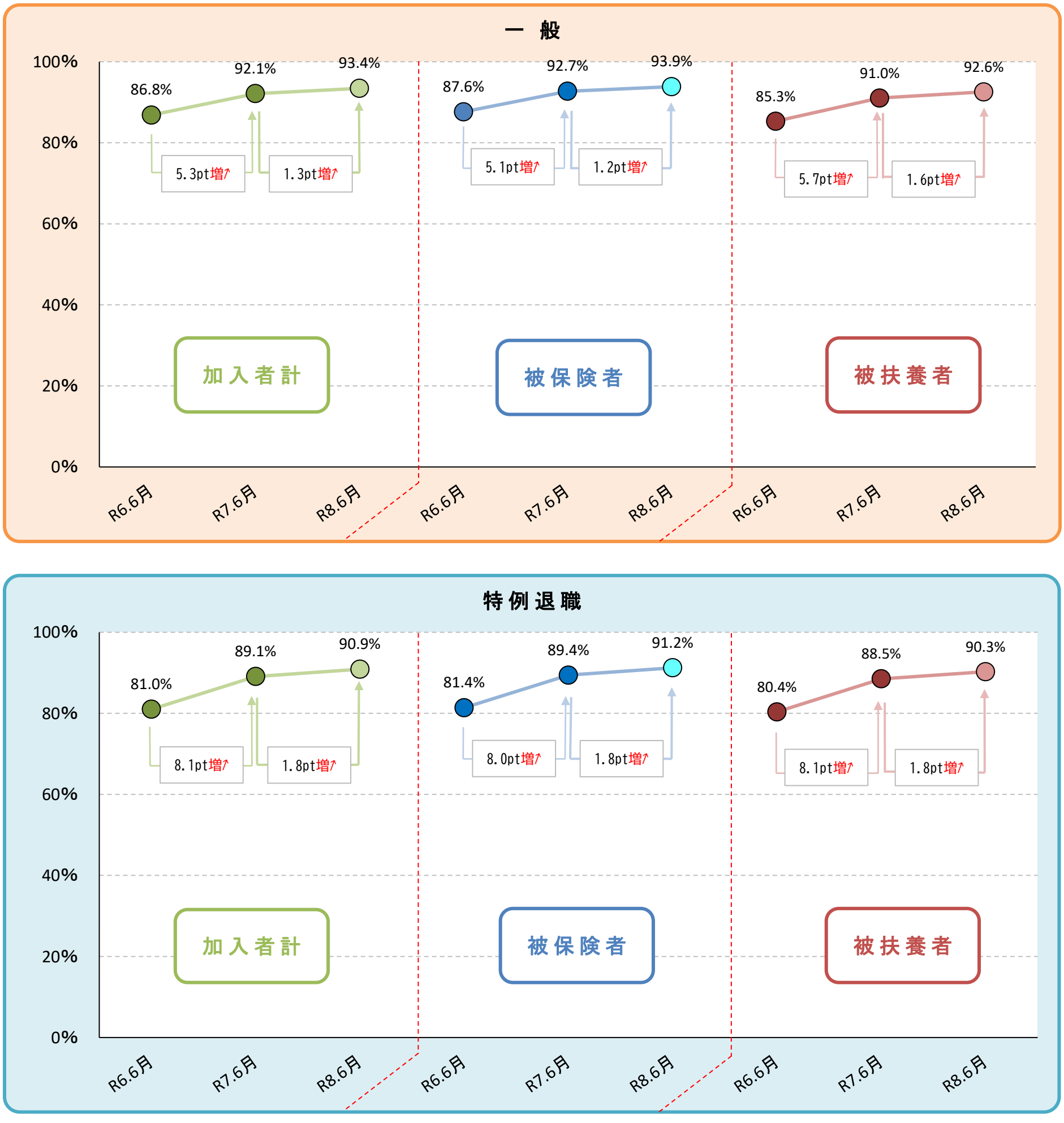


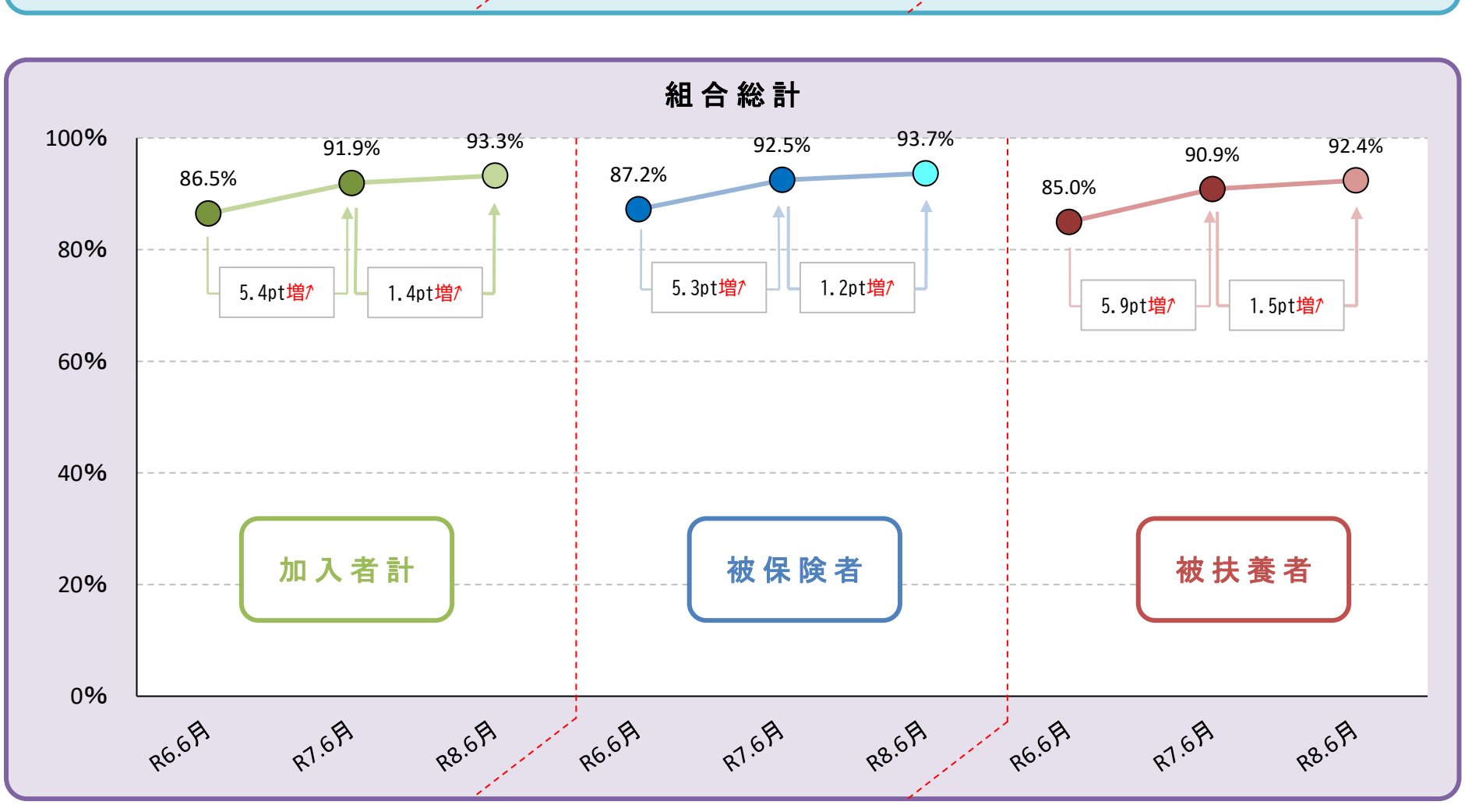
③ 1人当たり件数（受診率）

受診件数の多寡から健康度を判断する目安



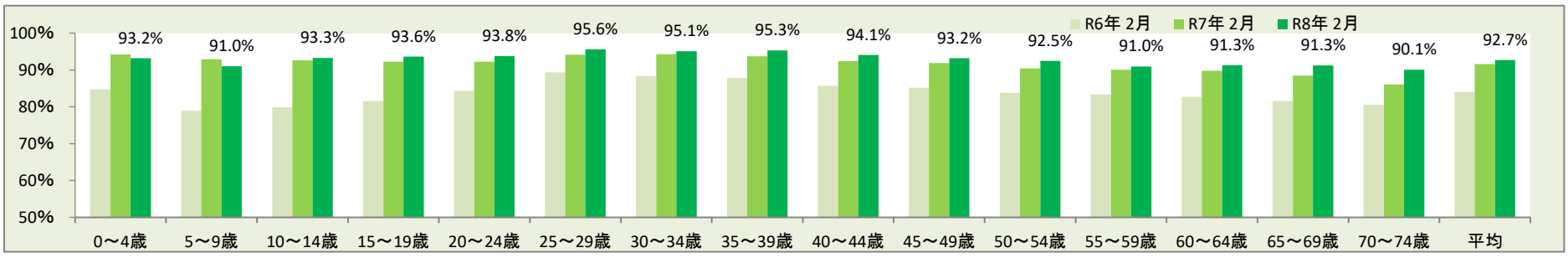
ジェネリック医薬品使用割合の推移（令和６年６月～令和８年６月診療分）※院外処方のみ



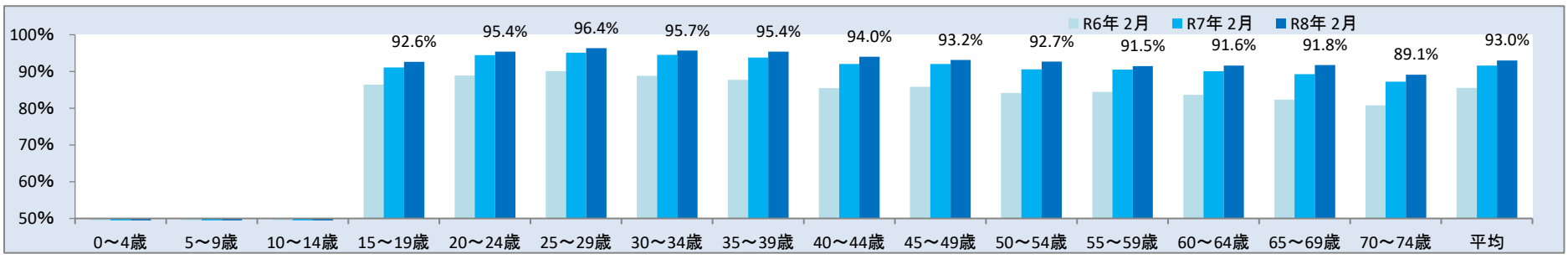


年度末診療分 年齢階層別ジェネリック医薬品使用割合（3カ年比較） ※院外処方のみ

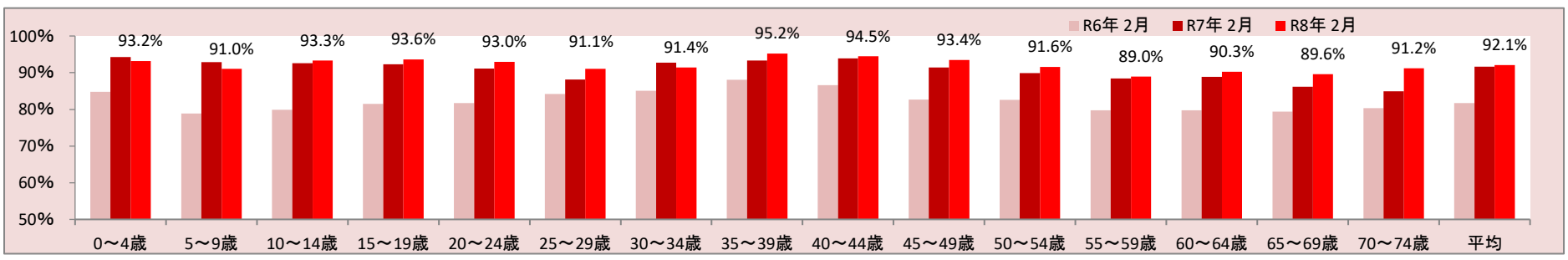
【一般】総計



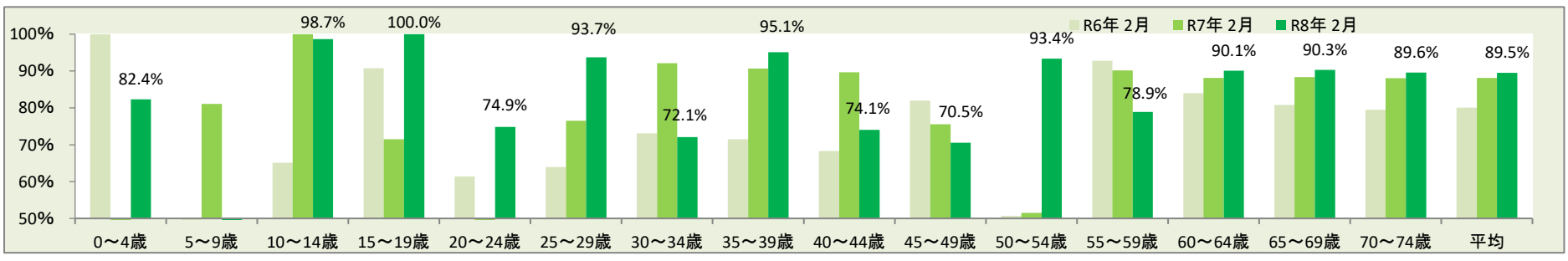
【一般】被保険者



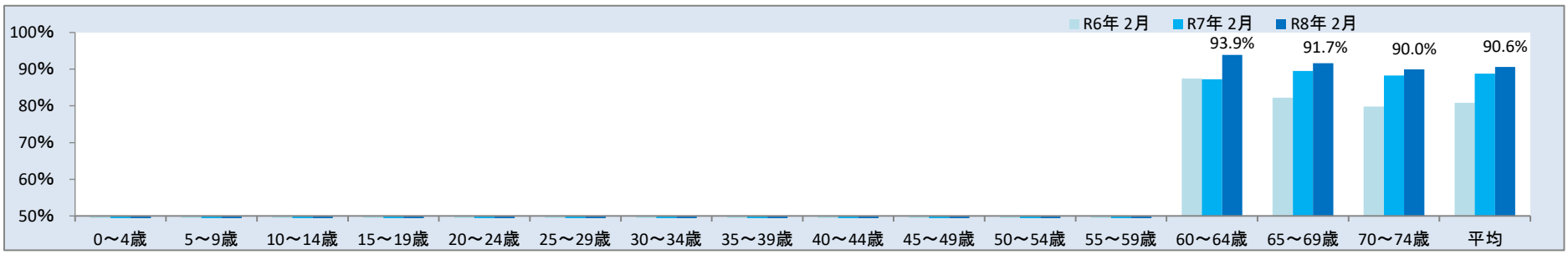
【一般】被扶養者



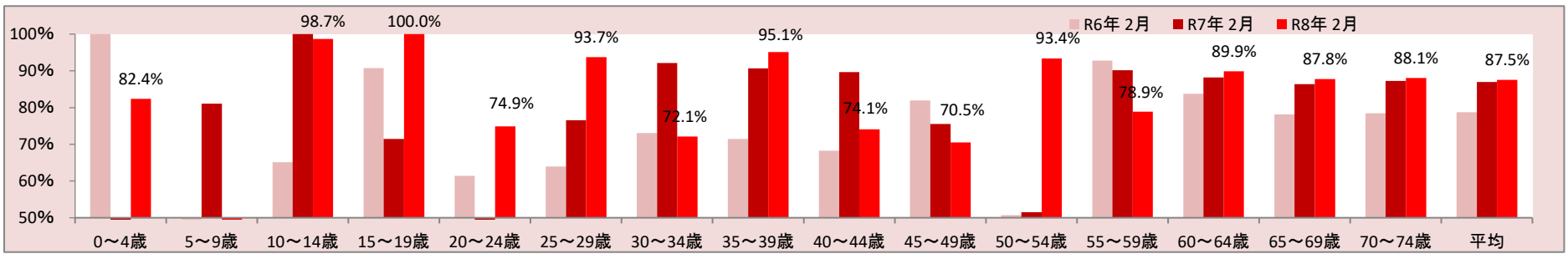
【特例退職】総計



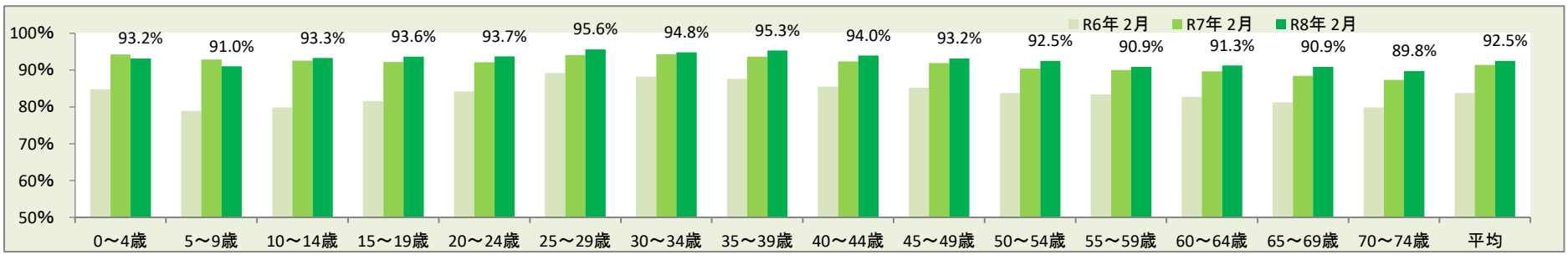
【特例退職】被保険者



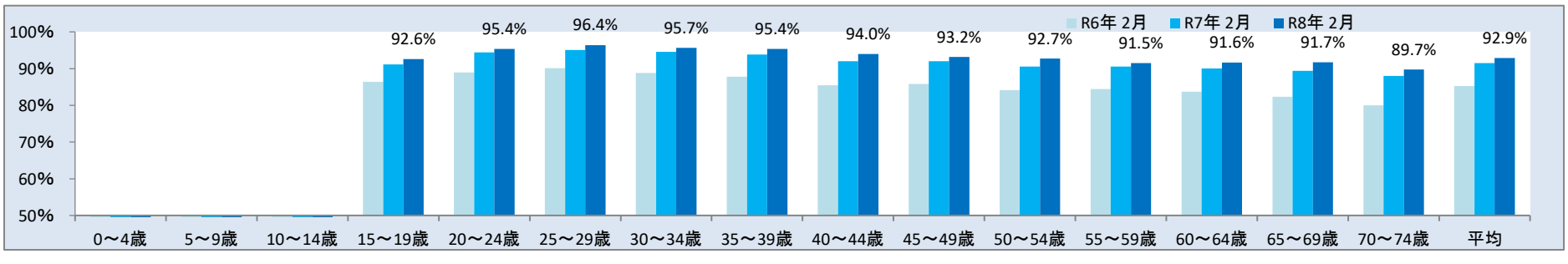
【特例退職】被扶養者



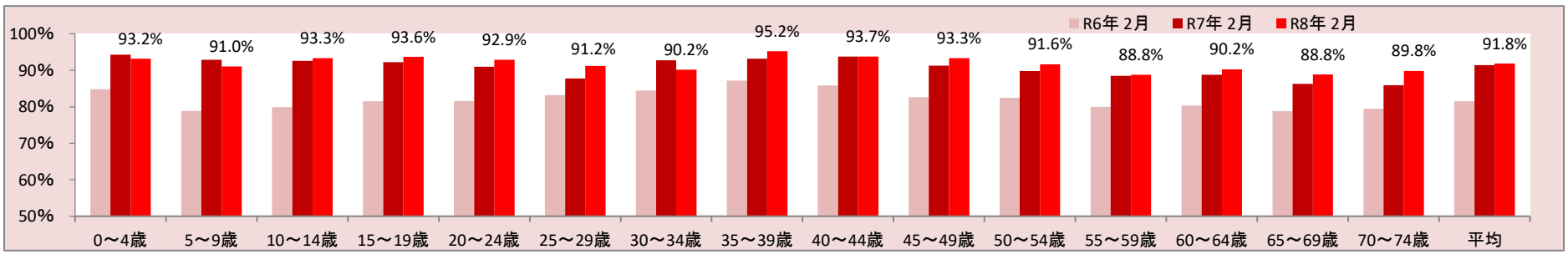
【組合総計】総計



【組合総計】被保険者



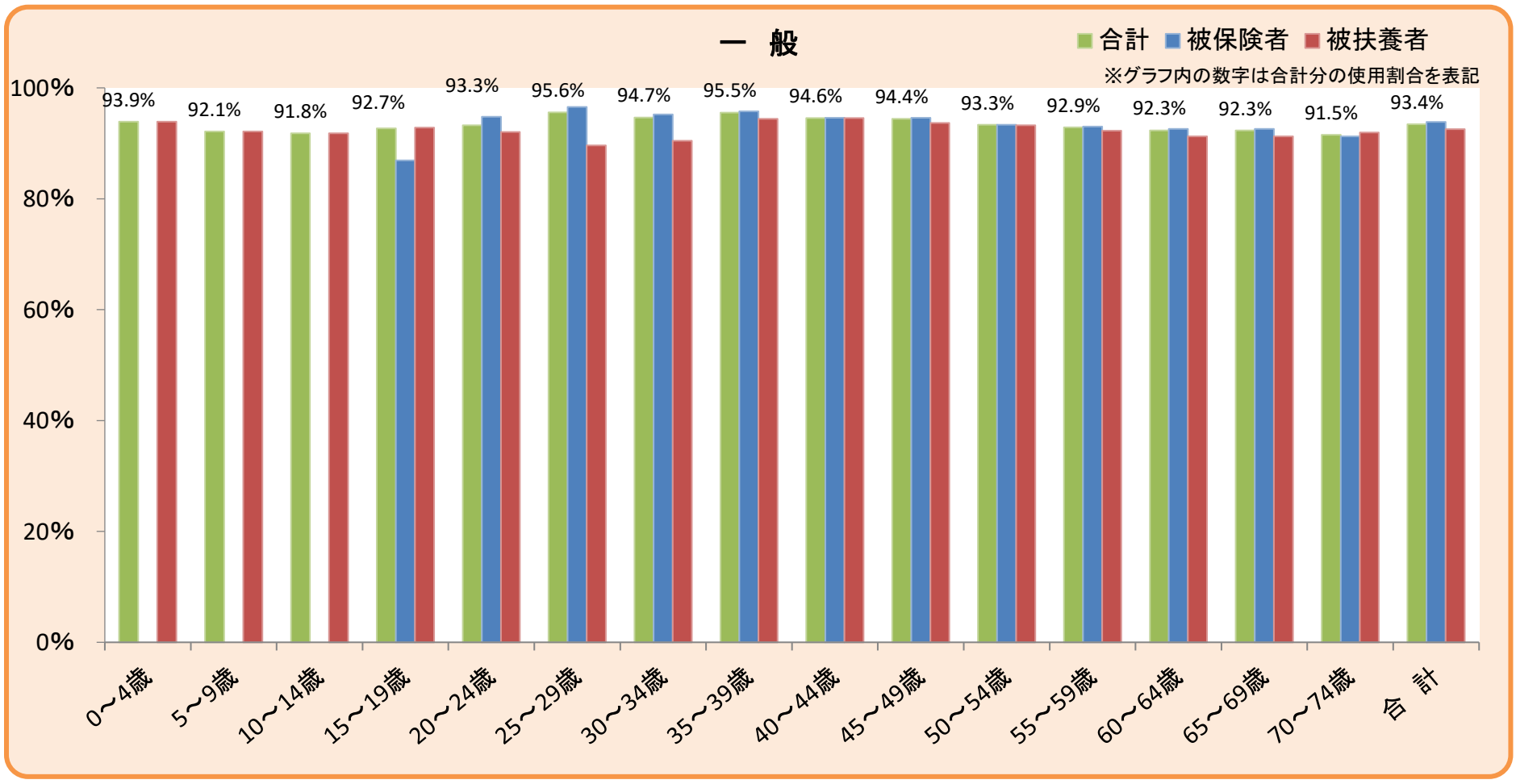
【組合総計】被扶養者



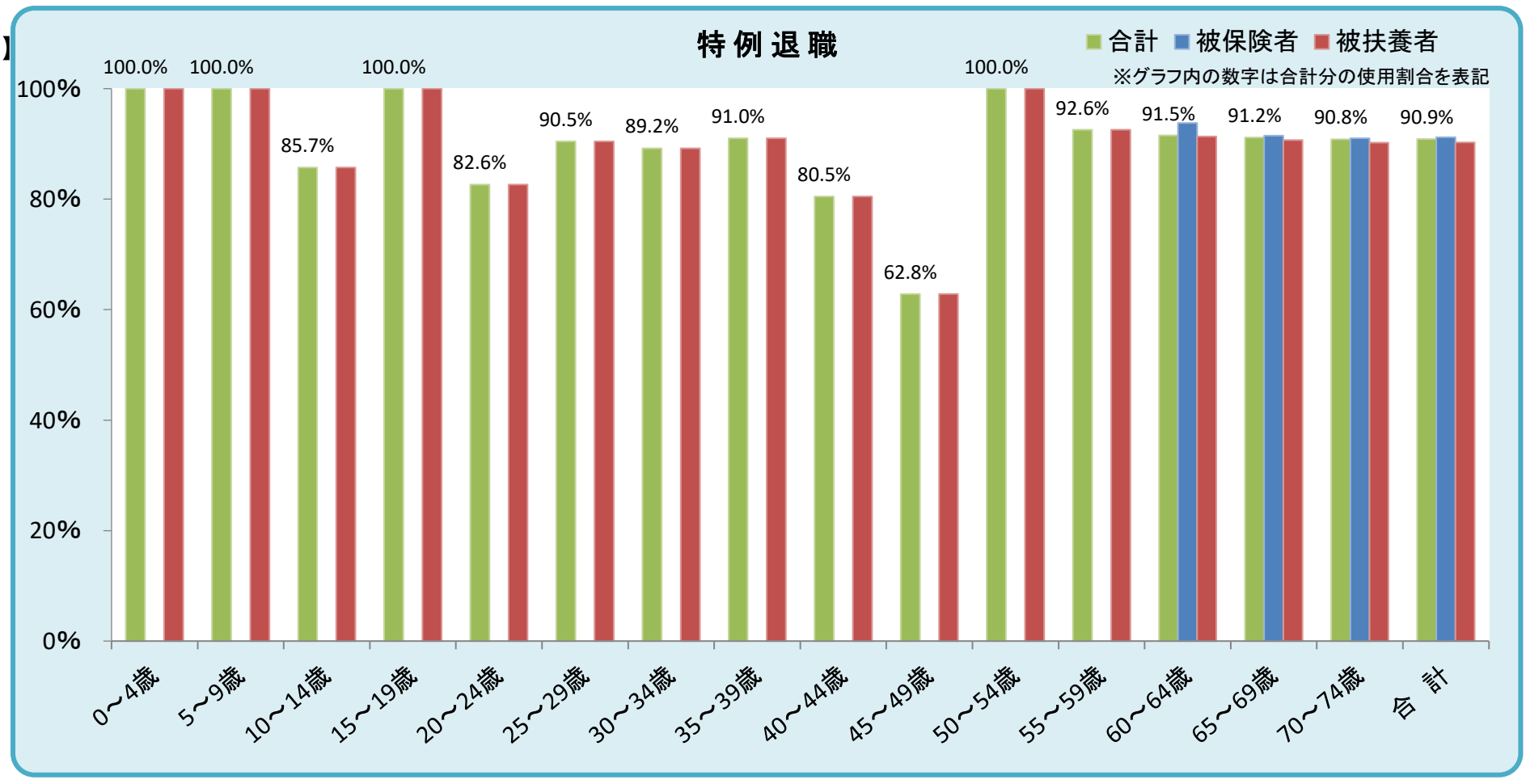
年齢階層別ジェネリック医薬品使用割合（令和８年６月診療分）

※院外処方のみ

【一般】



【特例退職】



【組合総計】

